

つゝ

だれもが、いつでも、どこでも。のびやかに個性豊かな人づくり。

平成十一年に完成したトロンドームは、いまや町の文化の拠点。未来へ向かう強力な推進役といつていい。ざっと数えて、年間に大きなイベントだけでも片手では足りない。文化ホールのほか、学習室、ミニシアター、研究室などを備えた図書館もある。年間、約九万人が入館し、約二万人が貸出を受ける。利用者のカード登録は五千七百五十五人（平成十四年三月末現在）。登録率は三三%と川南の三人に一人が登録していることになる。特色

れあい、交流しているわけだ。トロンドームには六百五十席ある文化ホールのほか、学習室、ミニシアター、研究室などを備えた図書館もある。年間、約九万人が入館し、約二万人が貸出を受ける。利用者のカード登録は五千七百五十五人（平成十四年三月末現在）。登録率は三三%と川南の三人に一人が登録していることになる。特色としては、川南らしく農業に関する専門書を揃えた「農業技術コーナー」と各都道府県別の資料を充実させた「合衆国コロナ」があること。利用者の評判は上々。独自の取組みとしては、小学校低学年を対象に

「絵本の読み聞かせ会」を月に二回行つておき、子供たちはみんな熱心に聞き入っている。このトロンドームは、じつは「川南町ふるさと総合化公園」のメイン施設として位

置づけられており、一帯の芝を植えた広場では、散歩やグラントゴルフをする姿などを見かける。すぐそばの「川南町運動公園」は、それこそ川南のスポーツのメッカ。野球場や陸上競技場、



川南のパワー

対象のジュニアリーダー教室

弓道場、テニスコート、プールなどを完備し、ほとんど毎日のように利用されている。すでにオープンして二十年以上が経つた。町民にとってはすっかり馴染みの憩いの場所である。こんな風に人と人がふれあい、交流し、互いに高めあう「だれもが、いつでも、どこでも学習できるまちづくり」を進め

てきた。川南町の生涯学習の精神である。

生涯学習は幼い子供からお年寄り向けまで本当に盛りだくさん。「児童家庭教育学級」「絵本の読み聞かせ会」「元気いっぱい」「サークル」「ジュニアリーダー教室」「子ども会活動」「スポーツ教室」「子ども会活動」「スポーツ

一ツ大会」「健康福祉まつり」「歩け歩け運動」「各種学習講座」「高齢者教室」「長寿学園」「世代間ゲートボール大会」などなど。そのほか大正琴、書道、エアロビクス、生け花、手まり、ちぎり絵、

押し花、ダンスなどの自主講座

もあれば、短歌、川柳、写真、民謡など自主的なグループ活動も少なくない。どれも実りある活動ばかりだ。このうち小学生対象の元気いっぱい、中・高校生

は自然体験学習を通して郷土愛を育み、共同の精神を培うことが目的。漁民の森や子どもフェスティバルに参加したり、クリスマスのお菓子づくり、交流キャンプ、空缶拾いなど、月に一回はユニークな活動を開催している。様々なふれあいからきっと、故郷を誇りに思う気持ちも育つに違いない。

